

来月末に水俣訪問

補償処理委患者の実態を調査

水俣病補償処理委員会（千種達夫座長）は二十九日午後二時から、東京・渋谷区原町の社会保険庁分室で三回目の会合を開き、今後の日程について協議した。

この結果、六月下旬に現地を訪れ、患者の生活状態など実態を掌握することに意見が一致した。具体的な日取りは、六月にはいつてから決める。また、現地を訪れるまでの間に、もう一度会社側と患者の代表を東京に招き、主として会社側の事情を聴取する。